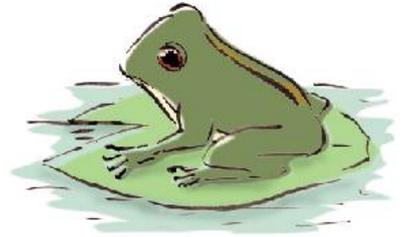


# 中川接骨院だより

2025年6月1日発行 第244号

## なぜ、人種によって鼻の高さがちがうの？

鼻は、嗅覚を司る感覚器であるだけでなく、呼吸をするための重要な器官でもあります。鼻というと、外から見える外鼻が目がいきがちですが、その内部にある鼻腔の存在を忘れてはいけません。



じつは、鼻が吸い込んだ空気を送り届ける先の肺は、要求が高いのです。その要求にこたえるべく大活躍しているのが、鼻腔なのです。

肺が求めているのは、温度37度、湿度90パーセント以上、しかも塵ひとつないきれいな空気です。そうした要求を満たす空気作りのために、鼻腔(鼻の穴)から入った空気は、鼻腔の粘膜にある静脈の網で温められ、その粘膜から湿気も与えられます。鼻腔の内部に密生している鼻毛は、外気の粉塵を絡めとるフィルターの役割を果たしています。



何気なく吸っている空気ですが、鼻腔は、暖房機、兼加湿器、兼空気清浄機としての役割を果たしながら、理想の空気を肺に送り届けています。

外気がどんなに寒く乾燥していても、鼻は、温度37度という条件をクリアしなければなりません。そのため、鼻は、住んでいる地域ごとに最も適した形へ変化していったと考えられています。

一般的には、寒冷地方の白色人種の鼻は高く、高温多湿地方に多い黒色人種や黄色人種は低いといわれています。寒冷地方に住んでいる人種の鼻は、空気が冷えて乾燥しているために、肺の要求を満たすためには、できるだけ時間を稼いで空気を十分に温め、湿度を与える必要があります。だから、鼻を高くして、鼻道を長くしたほうが効率がいいのです。

これに対して、高温多湿地方の空気は、もともと肺が求める空気に近いので、鼻道を長くする必要がありません。そのため、こうした地域に住む人種の鼻は低いのです。しかし、肺に送る空気の量を減らすわけにはいかないため、鼻が低くなった分、鼻腔が左右に広がるようになったというわけです。

「人体の不思議」博学こだわり倶楽部から引用

## 漢字を完成させます



隠れている部首をいれて

熟語を完成します。

## 当院での症例 左第5中足骨基部骨折

高岡市在中 77歳 女性

### 【問診】

スーパーからの帰り道に自転車~降りる際にバランスを崩し左足首を捻り負傷

### 【検査・テスト】

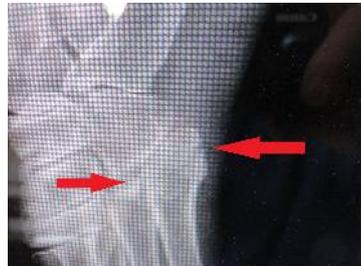
第5中足骨基部の圧痛と前距腓靭帯に圧痛、腫脹、歩行痛みを訴え来院。骨折の疑いあり、病院でレントゲン検査を依頼 医師より骨折と診断され医師の同意を得て施術する。

### 【施術】

第五中足骨をレナサーモで骨折部を圧迫し挟み込むように固定  
治療継続中

### 【考察】

「足首を捻った」いわゆる捻挫と同じ様に受傷するので、捻挫と思われがちですが、多くの場合は、骨折部の転位（ズレ）が少ないかあるいは亀裂骨折（いわゆるヒビ）であった為、実際に手術の対象となる場合はまれです。



## 接骨院での治療の利点(手術を伴わない骨折)

☆入院しなくても治療可能

☆毎日、経過の観察が出来る(インフォームドコンセント)

☆親切、丁寧、治療費が病院に比べビックリするほど格段に安い。

(具体的な治療法と負担金額などはお尋ねください)

早期の治療は関節を元の状態に戻し、後遺症を残さないためにも重要です。

疲労等による腰痛、肩こり、O脚、骨盤矯正には**カイロプラクティック**が効果的です。

**カイロプラクティックは、真の原因をさぐり全身的な施術を施します。**

初診料(検査) 2,200円

治療料 4,400円

回数券 [5回券] 21,000円

回数券 [10回券] 36,000円

回数券は家族の方もご使用できます。 但し初診料(検査) 2,200円は別途必要です  
4月よりツブ(張り薬)は一枚60円の実費をお願い致します。

### 編集後記

先日、次男が新築する上棟式が天候にも恵まれた大安吉日の日に行われました。今の柱等は驚いたことに全ての材料に建て主と番号が書いてあり、手際よい速さで順番通りに組み立てていきます

当日は15人の職人とクレーンの操縦者などが資材を上げたり下げたり横の移動を手の合図で作業は行われ、一日で大方の建て部分は完了、9月に完成予定です

上棟式に来ていた次男の子供が6月に1歳になるので、誕生のお祝いもしました  
どうにか、一人で立ちあがるまで出来るようになったのですが歩くのはこれからです 一生餅の代わりにお米を入れるリクツクを用意し、お米「一升」と「一生」をかけて、1.5キロのお米を背負い、重さに泣きながらなんとか選び札の一つ取り、それが親の期待とは違う職業だったので泣き笑いに包まれました(笑)

### 診療時間の案内

平日 午前8時30分～午後12時00分 午後3時00分頃  
～午後7時

土曜日 午前8時30分～午後12時00分 日曜・祝日は休診

受付は終了30分前 自由診療 随時受付 TEL26-5755

熟語の答え



憐憫

船舶

鋼鉄